

17. 研究指導の標準的なスケジュール

年次	学期	大学院生の研究活動	研究指導の方法
1年次	前期	・ 研究課題の焦点化と研究方法の検討	・ 主研究指導教員は、入学時に大学院生の研究テーマに即して決定する。
			・ 副研究指導教員と研究指導補助教員は、大学院生及び主研究指導教員との合意により入学後に決定する。
			・ 指導教員*は、研究課題の焦点化と研究計画について指導する。
		・ フィールドワーク	
	後期	・ フィールドワーク	・ 指導教員は、研究計画の立案を指導する。
		・ 研究方法の決定	
		・ 研究計画の検討、研究計画書の作成	
		・ 中間発表会での研究計画発表	・ 指導教員は、中間発表会における他の教員の助言や指導を踏まえて、研究計画の修正について指導する。
		・ 看護研究倫理委員会の予備点検による研究計画の審査を受ける	・ 指導教員は、予備点検の結果に応じて、研究計画の整備と看護研究倫理委員会における審査に向けて指導する。
2年次	前期	・ 看護研究倫理委員会への審査申請	
		・ 看護研究倫理委員会の審査結果を踏まえた研究計画の見直しと研究計画書の修正	・ 指導教員は、看護研究倫理委員会の審査結果に応じた研究計画の見直しと研究計画書の修正について指導する。
		・ 研究計画書にそった研究活動の展開	・ 看護研究倫理委員会で承認された研究計画書に基づいて、指導教員は、大学院生の研究の進捗状況を確認しながら研究遂行を指導する。
		・ リサーチ・アシスタントとして積極的に本学の研究プロジェクト等に参画	・ 指導教員は、学生が必要な研究補助を担うことができるように支援し、研究チームにおける研究遂行を指導する。
	後期	・ 中間発表会での研究内容発表	
		・ 中間発表会における研究指導教員以外の教員の助言や指導を踏まえた研究活動の継続	・ 指導教員は、中間発表会における他の教員の助言や指導を踏まえて、これ以降の研究活動について指導する。
3年次	前期	・ 学位論文の作成	・ 指導教員は、学位論文の作成に関して指導する。
		・ 学位論文の研究成果の一部を国内外の学会で発表	・ 指導教員は、学生の学会発表における抄録作成、プレゼンテーションについて指導する。
		・ 予備審査の資料作成	・ 指導教員は、予備審査の資料作成に関して指導する。
	後期	・ 予備審査委員会による査読及び修正指導の審査	・ 指導教員は、予備審査の結果に応じた学位論文の修正について指導する。
		・ 学位論文審査委員会への審査申請	・ 指導教員は、大学院生が学位論文を完成させ、学位論文の審査を受けるための指導をする。
		・ 学位論文の審査及び最終試験（口頭試問）	
修了後 1年以内		・ 学位論文を国内外の看護系学会誌または保健・医療系学会誌等に投稿	・ 指導教員は、学会誌に投稿する論文の作成に関して、論文が受理されるまで指導する。
*指導教員：主研究指導教員、副研究指導教員及び研究指導補助教員			